



2012年 人間科学学部（理系）第1問

1 数直線上を動く点Pがある。点Pは原点を出発して、さいころを1回投げるときには正の向きに1だけ進み、3以上の目が出たときには負の向きに2だけ進むものとする。

(1) さいころを3回投げたとき、点Pが原点にくる確率は $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ である。ただし、 はできるだけ小さな自然数で答えること。

(2) さいころを5回投げたとき、点Pの座標が-4または2になる確率は $\frac{\text{ウ}}{\text{エ}}$ である。ただし、 はできるだけ小さな自然数で答えること。